



# 安倍政治を終わらせよう

笠井亮衆院議員、池内さおり衆院議員、山添拓弁護士らが訴え



笠井亮衆議院議員



池内さおり衆議院議員



そねはじめ都議会議員



のの山けん区議会議員

2日、赤羽会館講堂で日本共産党演説会が開かれ、会場をうめる700人が参加、各弁士の「日本共産党の躍進で安倍政治を終わらせよう」の訴えに、大きな声援と拍手が送られました。



参院選での日本共産党躍進を訴える山添拓弁護士

## 内閣委で質問回数はナンバーワン

池内さおり衆議院議員は、

の予算議会の報告をおこないました。そねはじめ都議は、都議会でも執拗におこなわれた公明党による日本共産党攻撃を、厳しく批判しました。

冒頭に、特定整備路線補助86号線の認可取り消し裁判をたたかう志茂一保存会の豊崎満会長が連帯のあいさつ。続いて、のの山けん区議が北

## 若者が声をあげ 政治を変える選挙に

LGBTや性暴力根絶など新しい視点でとりあげた国会質問を詳しく紹介、内閣委員会での質問回数はナンバーワンとの報告に会場から驚きの声があがりました。

弁士の山添拓氏は、今度の参議院選挙を「若い世代の力で政治を変えたという選挙にしたい」と決意表明。長時間・過密労働やブラックな働かせ方の問題を解決するためにも、破たんしたアベノミクスの転換が必要だと指摘しました。また、原発再稼働や憲法改悪をすすめる安倍暴走政治を国民の声にこたえて変



観客の声援にこたえる弁士たち

## 市民との共同、野党 共闘広げ選挙勝利を

最後に登壇した笠井亮衆院議員は、戦争法施行で「駆けつけ警護」など自衛隊による武力行使の危険が強まっていることを告発、「戦争法を廃止するため、市民との共同、野党共闘を広げ、来るべき国政選挙に勝利しよう」と呼びかけました。

